

課程	医療専門課程	学科	作業療法学科		
授業名,属性	学習支援演習Ⅱ	必修	2年通年	20コマ・40時間	
担当教員	温井恵	背景	作業療法士歴17年		
授業形態	演習	実務家教員	である		
受講ルール	共通ルール				
受講条件	特になし				
教科書等	特になし				
授業概要 2年生になり専門科目を学ぶ中で臨床に即した実践的な解決力、実技力を身に付け、考える機会、練習する機会を得る。臨床現場に立つ作業療法士としての専門的視点および医療従事者としての自覚を確					
狙いと到達目標 臨床現場で学ぶための基礎となる力(スケジュール管理・自身の学び方・授業で学んだことの活かし方)を身につける。最終的には実技、実習、国家試験への具体的イメージ構築へつなげていく。					
授業において実務経験をどのように生かすか 座学にて学んだ内容がどのように臨床場面で生きていくか、また国家試験で問われていくかを授業やグループワークを通して経験し、他者と自身との考え方や学び方の違いを知り実務に生かす。また、行うべきタスクが多くある中で優先順位をつけて解決していく事を経験しライフワークバランスのとれた実務へと生かす					
授業計画・内容					
1	前期オリエンテーション 委員会・クラス目標作成 2年生前期の過ごし方				
2～9	1年生の基礎科目振り返り・専門科目の学び 実技を実践的にこなせることを目指し、国家試験に準じた問題に対応していく。				
10	演習Ⅱに向けての取り組み・書類の作成 Jobcafe参加について・就職や働き方について				
11	後期オリエンテーション 2年生後期の過ごし方				
12～16	1年生の基礎科目振り返り・専門科目の学び 実技を実践的にこなせることを目指し、国家試験に準じた問題に対応していく。				
17	当事者実習に向けて 実技練習 考察を深める文献の活用法				
18・19	合同授業 他職種連携を知る				
20	評価実習に向けての取り組み・書類の作成 SV会議・実習準備やお礼状作成について				
評価方法	時間内テスト・レポート・出席状況を併せて評価する				
自由記述 (メッセージ)	2年生では主に1年生で学んだ基礎科目をベースに専門科目を深く学び、臨床に繋げる時期で、作業療法士としての基盤を作る大切な期間である。日々の専門科目の学びの中から随時基礎科目に戻り、専門科目との繋がりと臨床への展開を考え、演習、実習を想定した身の振り方、勉強の仕方を学び、臨床を実りのあるものとして欲しい。				

課程	医療専門課程	学科	作業療法学科		
授業名,属性	学習支援演習Ⅲ		必修	3年通年	10コマ・20時間
担当教員	渡邊悠馬・温井恵 加藤和貴・渡邊義昭	背景	作業療法士歴7年		
授業形態	演習	実務家教員 である			
受講ルール	共通ルール				
受講条件	特になし				
教科書等	なし				
授業概要 実習準備及び今後臨床に出ていくことを考慮しての実技練習、現場での対応力を養うための課題を実施、クラスメイトと協力して作業遂行していく。					
狙いと到達目標 臨床実習にて実用的に使えるコミュニケーション方法、実技を学び、実践、体験する。 国家試験合格、就職に向けて、自身の作業療法に対する考えを深め、学習に対するの取り組み姿勢を見直し、実践していく。					
授業において実務経験をどのように生かすか 臨床における実習生指導の経験を生かし、実りのある実習にするための方法論を伝える。					
授業計画・内容					
1	オリエンテーション(スケジュール・実習・国家試験等)、委員決め				
2	就職説明		(渡邊義)		
3	実習準備(OSCE練習)①				
4	実習準備(OSCE練習)②				
5	実習準備(OSCE練習)③				
6	実習準備(OSCE練習)④				
7	高次脳機能障害の評価とその実践		(温井)		
8	国家試験対策 精神障害領域①		(加藤)		
9	国家試験対策 精神障害領域②		(加藤)		
10	国家試験対策 高次脳機能障害		(温井)		
評価方法	確認テスト(8~10)				
自由記述 (メッセージ)					